



弥富市小中学校未来構想

中学校再編委員会だより

第2号 発行日 令和5年9月5日

弥富市中学校再編委員会・弥富市教育委員会

第4回 中学校再編委員会報告

8月24日（木）、第4回中学校再編委員会が開催されました。事務局から各検討部会報告の他、十四山中学校1年生対象に行った出前授業や弥富市新制服導入に向けての進捗状況について説明をし、協議・意見交換を行いました。

本会議の次第、資料等をHP上で公開しています。
ご覧ください。



教育計画部会 報告事項

○学習内容・テスト・評価等について

- ・1学期のテストにおいて、テスト範囲が同じであった教科は、事前に弥富中、十四山中の教科担当者で、互いのテスト問題を確認しました。2学期も同様に情報交換を図っていきます。

○生徒準備委員会について

- ・11月を目処に、「発足式」を開催する予定です。互いの学校紹介、行事や校則についても考える場にしていきたいと考えます。再編には関わらない弥富北中学校においても、生徒間交流の場として、参加の機会を設けていく予定です。

○各部会の計画について

以下の予定で、両校の先生で話し合いの場をもちます。

- ・10月…教科部会（道徳）、特別支援教育部会
- ・11月…教科部会（各教科＋道徳）、行事部会（広島研修・修学旅行）



○部活動関係について

- ・1学期中は練習試合や合同練習などを積極的に実施し、交流の機会をもちました。
- ・「弥富市拠点校部活動」の制度を活用し、バスケットボール部、陸上部、吹奏楽部において活動しています。

※「弥富市拠点校部活動」とは

- ・在籍校に希望する部活動がない学校の生徒（対象は1年生）を市内他校が受け入れて活動を行う。選手登録は、拠点校からの登録となる。

学校運営部会 報告事項

○閉校式式典について

- ・令和7年3月の修了式後に在校生と来賓で行う予定です。

○イベント行事について（地域住民、十四山中学校に関わりのある教職員等対象）

- ・令和6年10月を予定し、体育館等を会場と考えています。写真展、恩師からのメッセージ、過去の卒業アルバムを並べ自由に見るスペース、参加者が自由にメッセージを書くメッセージボードスペースなどを計画しています。また、「思い出のスライドショー」も作成予定です。今後は、イベントの実行委員会を立ち上げ、地域、学校と連携して、地域代表の方と相談しながら進めていく予定です。

○通学路について

- ・十四山中学校の保護者による安全が懸念される箇所等をまとめたものをもとに、7月上旬に登校時刻・下校時刻に合わせ、市教委担当者で現地調査しました。7月19日（水）十四山中学校1年生対象に「弥富中学校までの安全なルートを考えよう」と題して出前授業を行いました。その後、市教委担当者で2回目の現地調査をしました。保護者、子どもたちから挙がった内容について、県・市に確認をした上で精査しながら、整備に向けての予算査定の準備を進めています。



施設資料部会 報告事項

○美術品等の確認

- ・5月下旬に歴史民俗資料館長と十四山中学校内の美術品等の確認を行いました。現在資産価値等の確認を依頼しています。

○備品管理について

- ・備品点検、再編に向けての備品の一覧表の作成を進めています。

○弥富中学校改修内容について

※設計業者と改修設計委託を行い、打合せを行っています。

- ・必要となる普通教室、特別支援教室、特別教室への改修
- ・和便器を洋便器へ改修
- ・LED照明への改修
- ・ネットワークの増設
- ・駐輪場、駐車場の増設 等

質疑応答・意見交換

Q：通学路でブロックだけでは危ない箇所もある。ぜひガードレールの設置を希望する。

A：該当の場所を教えていただき、要望として検討していきたい。

Q：市内中学生は、十四山中学校のプールを利用し、水泳の授業を行っている。今後は？

A：外部委託も含めて、検討を進めているところである。

Q：駐車場の増設とあるが、敷地内か。どのくらいの台数が増える見込みか。

A：相撲場の北側、40台弱増の予定。その他、南側の砂利を舗装し、整備する予定である。

<委員より>委員会で出た意見は、ぜひ参考にし、整備を進めてほしい。現在十四山中に在籍している子どもたちの教育環境がなおざりにはならないように、切に願う。

★市教委による出前授業～7月19日（水）十四山中学校1年生対象～

○これまでの通学の仕方を振り返り、自転車通学をするうえで注意することを考えよう

○自宅から弥富中学校までの安全なルートを考えよう

「みんなで話し合って、ルートを決めることができてよかった。
弥富中の場所も分かった。トラックが多く通るから気をつけようと思った」

「安全に中学校まで行ける通学路を確認することができた。
もし事故にあった時の対処も分かった」

「3年生で弥富中に合併して、通学路も変わって、少し不安だったけど、今日の授業で確認できたのでよかった」

「3月にお話を聞いてから、合併で不安なことはあるけれど
少しずつ不安が減ってきているので、すごくいいなと思った」



【タブレットを活用し、話し合っている様子】

グループワークでは、家が近い生徒同士、活発に話し合いがされていました。少しでも子どもたちの不安が取り除くことができるよう、今後は交流事業についても計画・実施を進めていきます。

中学校再編に向けて交流活動について（案）

1 ねらい

- ・令和7年4月統合に向け、生徒同士が互いに人間関係づくりに踏み出すとともに、生徒（保護者）が、学校生活や通学に対して見通しをもつための機会とする。

2 基本的な考え方

- ・日常の学校生活（普段の授業・行事等）を大切にしながら、回数や内容を精選して実施する。
- ・運営の担当について、学校教育課は全体の計画、中学校は詳細の計画・運営を担う。

<全体の交流について>

- ・交流の時期の調整、企画、運営。生徒準備委員会のたちあげ
- ・イベントを鑑みての予算計上（教育課）
- ・通学路体験
- ・交流にあたって、施設や設備面の整備状況の把握（机、いす、靴箱等）
- ・オンラインの活用

<教員の交流について>

- ・授業、テスト、評価、補助教材等、教科部会の実施
- ・特別支援学級担任、特別支援CDとの情報共有、教育相談コンダクターの活用、交流計画の立案について

<保護者の交流について>

- ・保護者の弥富中見学（学校開放日、PTA 役員会への出席等 可能なことを）
- ・保護者説明会・・・令和6年11月実施予定（弥富中にて実施）

3 令和5年度中に実施したいこと

- ・主幹による「弥富中学校 出前授業」<中1対象>
 - 令和7年4月「シン弥富中」が誕生。背景や去年の出前授業の内容を踏まえて、十四山中の子どもたちの不安や期待も伝え、いっしょに新生弥富中を作っていこうという気持ちを持たせたい。
 - ※開催時期：12月予定、各学級にてグループワーク
- ・3学期に特別支援の交流の機会を設ける
 - 子どもたちの心情に配慮しながら、ていねいに進める。
 - ※両校の特別支援担当、市教委担当、教育相談CDで2学期中に顔合わせ
- ・「学校を創ろう！プロジェクト」として、3中学校生徒会交流会を行う。（十四山中、弥富中は「生徒準備委員会」も兼ねる）
 - ※開催時期：12月27日（水）13：30 社教センター
 - ※3校生徒会執行部、管理職、生徒会担当等、市教委
- ・11月両校合同教科部会（5教科）開催、中1は3学期のテストを同じものにする。
- ・十四山中1年生、弥富中1年生 合同授業、学校施設見学。
 - ※開催時期：3年生卒業後。
 - ※内容：通学路体験、5時間目（合同）6時間目（学校見学）
その後は、十四山中に戻る。拠点校部活生徒はそのまま弥富中。
（十四山中1年生保護者に対して、12月の個人懇談時に通学路地図を渡す。
冬休みの間に、自宅から弥富中までの通学路を記入する）
- ・主幹による「十東、十西 出前授業」令和6年3月を予定

※再編委員会 第5回・・・11月16日（木）
第6回・・・3月14日（木）